

令和3年度募集要項

島根県立松江農林高等学校

1 求める生徒像

1. 学ぶ意欲を持った生徒
2. 社会に目を向ける事が出来る生徒
3. 人との関わりを大切にする生徒

2 各学科の入学定員

課 程	全 日 制		
学 科	生物生産科	環境土木科	総合学科
入学定員	40名	40名	80名
地域(通学区)	全 県		

ただし、保護者が県外に居住し、県内に確かな身元引受人が居住する場合は、入学定員内で原則4名以内を合格者とする。

3 各学科の目標

生物生産科 1クラス

農業における技術革新や経済社会の変化に対応する観点から、農業生産を基本とした施設園芸にかかわる知識・技術の習得と生物工学（バイオテクノロジー）や農業機械による農業技術の学習をとおし、地域社会の発展に寄与できる人材の育成を図る。

※ 第2学年からコース別に科目選択を行い、より専門的内容を深めることができるように配慮し、農業に関する技術のスペシャリストの育成を目指す。また、大学・専門学校等への進学者のための選択科目を加えた。

- ・草花コース（草花を中心とした栽培技術の学習）
- ・野菜コース（野菜を中心とした栽培技術の学習）
- ・生物工学コース（植物の組織培養を中心としたバイオテクノロジーの学習）
- ・農業機械・作物コース（農業機械を導入した作物栽培技術の学習）

環境土木科 1クラス

都市環境及び農村環境を整備するのに必要な工事の計画、調査設計、施工管理の基礎的知識と技術を習得させるとともに、環境保全・景観美化等、安全でより快適な生活環境を創り出す人材の育成を図る。

※ 第2学年からコース別に科目選択を行い、より専門的内容を深めることができるように配慮し、農業土木や造園に関する技術のスペシャリストの育成を目指す。また、大学・専門学校等への進学者のための選択科目を加えた。

- ・土木コース（測量、農業土木施工、農業土木設計を中心としたコース）
- ・造園コース（測量、造園計画、造園技術、造園管理を中心としたコース）

総合学科 2クラス

自分の進路目標や興味・関心に応じて多様な選択科目の中から自分にあった科目を選び、主体的に学習を進めることで、自ら価値を創造し、幅広い教養に裏打ちされた専門性を高め、地域に貢献する行動力・発信力に富む人材の育成を図る。

※ 自分の未来像を考え最適な科目を選択できるように1年次には「産業社会と人間」、2・3年次

には「総合的な探究の時間」の中で、定期的・継続的にカリキュラムガイダンスをおこなう。なお、選択の指針となるように、体系や専門性で科目をグループ分けした「系列」を下記のように設けている。また「系列」の枠を超えて科目を選択することも可能である。

- ・食品科学系列（主に食品の加工・貯蔵・品質管理、食品衛生や食品流通についての学習）
- ・福祉サービス系列（主に福祉に関する専門的知識と技術についての学習）
- ・地域クリエイト系列（主に環境問題、自然保護、地域の産業や文化についての学習）

4 各科の履修教科・科目 注（選）は選択科目

生物生産科

普通科目	専門科目		
	1年	2年	3年
国語総合 A	農業と環境 総合実習	総合実習 農業情報処理	課題研究 総合実習
現代文表現 A		野菜情報	農業情報処理
現代社会 A		草花	野菜情報
世界史 A		植物バイオテクノロジー	草花
地理 A		農業機械・作物	植物バイオテクノロジー
数学 I		環境科	作物
数学 II			食品流通
数学 A (選)			島根の農業
科学と人間生活			生物活用 (選)
化学基礎] (選)			フラワーデザイン (選)
生物基礎] (選)			農業経営 (選)
体育			グリーンライフ (選)
音楽 I]			
美術 I] 1科目選択			
書道 I]			
コミュニケーション英語 I			
コミュニケーション英語 II			
家庭総合			

環境土木科

普通科目	専門科目		
	1年	2年	3年
国語総合 A	農業と環境 総合実習	総合実習 農業土木設計	課題研究 総合実習
現代文表現 A	測	造園計画] (選)	農業情報処理
現代社会 A		農業土木施工] (選)	農業土木設計] (選)
世界史 A		環境緑化材料	造園管理] (選)
地理 A		測	農業土木施工] (選)
数学 I			造園計画] (選)
数学 II			土木施工] (選)
数学 A (選)			造園技術] (選)
科学と人間生活			測園技量 (選)
物理基礎] (選)			測量 C A D (選)
化学基礎] (選)			水循環 (選)
生物基礎] (選)			
体育			
音楽 I]			
美術 I] 1科目選択			
書道 I]			
コミュニケーション英語 I			
コミュニケーション英語 II			
家庭総合			

総合学科

系列	必修科目	原則履修科目	総合選択科目			自由選択科目		
			基礎科目	基礎以外の科目				
食品科学	国語総合	産業社会と人間	現代文 A 国語表現 数学 A コミュニケーション類Ⅱ	食品化学 食品製造	食品の流通 食品分析 畜産加工 食品加工 食品バイオ 松江の食文化 微生物利用 総合実習	表現の基礎と小論文 実践国語 日本史 A 政治・経済 島根学 数学 I 数学 II 生物演習 ソルフェージュ 英語表現 I コミュニケーション英語Ⅱ 農業情報処理		
	物理基礎						社会福祉基礎 コミュニケーション技術 介護福祉基礎	子どもの発達と保育 子ども文化 基礎看護 介護総合演習 介護実習 福祉住環境 フードデザイン こころとからだの理解 生活支援技術 服飾文化
	化学基礎							
福祉サイバス	生物基礎	育 健	音楽 I 美術 I 書道 I	1科目選択	コミュニケーション英語 I	家庭総合 社会と情報 総合的な探究の時間		
	保健							
地域クリエイト				地球環境 環境調査 地域振興 伝統産業	水循環 環境 島根の自然と環境 グリーンライフ 島根の農業 特用林産物 森林の生態と環境 フラワーデザイン アグリビジネス基礎 生物活用 農業と環境			

(注1) 全学科を対象に放課後通級による指導を実施している。通級による指導を受講した場合は、単位認定する。

(注2) 全学科を対象に、ボランティア活動等認定による増単科目として学校設定科目「自主的社会的活動」を実施している。
(3年間で3単位を上限)

5 応募資格

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者
- (2) 令和3年3月に中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第95条の規定に該当する者

次の6～9のすべての選抜に関して、今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、方針等を変更する場合がある。このため、学校会場以外を受検会場にすることなどが生じた場合には、中学校等を通じて志願者に連絡するとともに、当校ホームページでも周知する。

6 推薦選抜

県教育委員会の定めにより、次のとおり島根県公立高等学校入学者選抜学力検査前に推薦入学者の選抜を行う。

- (1) 対象となる学科
全学科

(2) 募集人員

生物生産科	入学定員の40%程度
環境土木科	入学定員の40%程度
総合学科	入学定員の40%程度

(3) 推薦選抜の対象となる者

令和3年3月、中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業見込み又は中等教育学校前期課程を修了見込みで、次の各事項に該当し、当該中学校等の校長が推薦する者とする。

生物生産科

- ① 当該学科を志望する動機や理由が明確で、当該学科で学んだことを生かした将来の目標があること。
- ② 当該学科に高い適性、興味関心があり、推薦入学生としての意識を持ち続け、粘り強く最後まで頑張り続けること。
- ③ 合格した場合、入学の意志が確実であること。
- ④ 次のいずれかに該当する人物であること。
 - ア. 学業成績や学習態度及び生活態度が優れており、将来農業系四年制大学等への進学や専門職の公務員などを目指す意思が明確であること。
 - イ. 部活動において意欲的な活動が見られ、入学後も熱意をもって継続できること。
 - ウ. 将来、農林大学校等への進学や自営または雇用就農を考えており、高校で行う後継者育成の取り組みに積極的にかかわっていかうと考えていること。

環境土木科

- ① 当該学科を志望する動機や理由が明確で、当該学科で学んだことを生かした将来の目標があること。
- ② 当該学科に高い適性、興味関心があり、推薦入学生としての意識を持ち続け、粘り強く最後まで頑張り続けること。
- ③ 合格した場合、入学の意志が確実であること。
- ④ 次のいずれかに該当する人物であること。
 - ア. 学業成績や学習態度及び生活態度が優れており、将来四年制大学等への進学や専門職の公務員などを目指す意思が明確であること。
 - イ. 部活動において意欲的な活動が見られ、入学後も熱意をもって継続できること。
 - ウ. 将来、土木や造園といった建設業及び測量業への就業を考えており、高校で行う専門技術者育成の取り組みに積極的にかかわっていかうと考えていること。
 - エ. 基本的な学習習慣や生活習慣が身につけており、規律ある集団生活を送ることができること。

総合学科

- ① 当該学科を志望する動機や理由が明確で、当該学科で学んだことを生かした将来の目標があること。
- ② 当該学科に高い適性、興味関心があり、推薦入学生としての意識を持ち続け、粘り強く最後まで頑張り続けること。
- ③ 合格した場合、入学の意志が確実であること。
- ④ 次のいずれかに該当する人物であること。
 - ア. 学業成績や学習態度及び生活態度が優れていること。
 - イ. 部活動において意欲的な活動が見られ、入学後も熱意をもって継続できること。

(4) 出願書類

志願者は、次に掲げるア、イを、出身中学校等の校長を経由して、所定の期間中に提出すること。

ア. 入学願書（当校指定）

（注） 受検料2,200円を島根県収入証紙で入学願書の所定欄にはりつける。ただし、消印をしてはならない。

写真1枚（たて4cm×よこ3cm、無帽・無背景・正面で6ヶ月以内に撮影したものに限る。原則として制服とする。白黒、カラーの別は問わない。写真の裏面に出身中学校等名、氏名を記入したものを願書右部の「受検票」部分にはりつける。

イ. 島根県公立高等学校入学志願承認願（様式第8号）

（保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合）

ウ. 中学校等からの提出書類

- ① 出身中学校等の校長推薦書（当校指定）
- ② 個人調査報告書（県教育委員会所定、様式第2号）
- ③ 学習成績・特別活動の記録等概要表（様式第3号）
- ④ 公立高等学校入学者選抜出願者名簿（様式第15号）（推薦選抜用）
- ⑤ 上記②及び④の電子データ（暗号化し、CD-Rに保存したもの）

※個人調査報告書等の作成にあたっては、島根県教育委員会教育指導課のホームページから入力フォームをダウンロードして入力すること。

※県外中学校等から出願する際は、⑤は不要である。

※①について、推薦書の様式が必要な場合は、当校ホームページよりダウンロードもできる。

（<http://www.matsuno.ed.jp>）

(5) 出願期間

令和3年1月8日（金）～1月14日（木）12時までとする。

ただし、郵送の場合、1月14日（木）12時以降に届いたものについては、1月12日（火）までの消印があるものに限り受け付ける。

(6) 推薦選抜期日及び会場

- ① 期日 令和3年1月20日（水）9時から
- ② 会場 島根県立松江農林高等学校

（ただし、新型コロナウイルス感染症罹患等で受検できない受検生がいた場合は、別の実施日として令和3年1月25日（月）を設定する。）

(7) 推薦選抜方法

出願書類及び面接による総合評価

(8) 推薦選抜において重視する点

- ① 中学校における各教科等の基礎的な学力や学習状況
- ② 当該学科に対する高い適性、興味関心
- ③ 中学校でのさまざまな教育活動に取り組んだ姿勢および成果

(9) 面接評価の観点

- ① 志望学科に対する志望動機が明確であるか。
- ② 将来および高校生活の目標が明確であるか。
- ③ 中学校で特別活動等諸活動に意欲的であったか、高校でも取り組む意欲があるか。
- ④ 学校への適性および受検生としてふさわしい面接態度を身につけているか。

※実施時間は一人10分程度

(10) 合格内定通知

令和3年1月26日（火）10時以降、合格内定の有無について、当校校長から出身中学校等の校長へ合格内定状況一覧表（様式第4号）により通知する。また、合格内定をした志願者へは当校校長から

出身中学校等の校長を通じて本人に合格内定通知書（様式第5号）により通知する。ただし、合格発表は、令和3年3月12日（金）10時とする。

(1) 合格内定とならなかった場合

合格内定とならなかった場合は、改めて公立高等学校に出願することができる。その場合、推薦選抜受検校から交付された学力検査料納付済証明書を一般選抜又は第2次募集の入学願書裏面の所定欄にはり、入学検定料800円のみを納付する。（島根県収入証紙を所定欄にはりつける。ただし、消印をしてはならない。）

7 一般選抜

(1) 出願書類

志願者は、次に掲げるア、イを、出身中学校等の校長を経由して、所定の期間中に提出すること。

ア. 入学願書（当校指定）

（注）学力検査料1,400円及び入学検定料800円、合計2,200円を、島根県収入証紙で入学願書の所定欄にはりつける。ただし、消印をしてはならない。

写真1枚（たて4cm×よこ3cm、無帽・無背景・正面で6ヶ月以内に撮影したものに限り。原則として制服とする。白黒、カラーの別は問わない。写真の裏面に出身中学校等の名称、氏名を記入したもの）を願書右部の「受検票」部分にはりつける。

イ. 島根県公立高等学校入学志願承認願（様式第8号）

（保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合）

ウ. 中学校等からの提出書類

- ① 個人調査報告書（様式第2号）
- ② 学習成績・特別活動の記録等概要表（様式第3号）
- ③ 公立高等学校入学者選抜出願者名簿（様式第15号）（一般選抜用）
- ④ 上記①及び③の電子データ（暗号化し、CD-Rに保存したもの）

※個人調査報告書等の作成にあたっては、島根県教育委員会教育指導課のホームページから入力フォームをダウンロードして入力すること。

※県外中学校等から出願する際は、④は不要である。

(2) 出願期間

令和3年1月28日（木）～2月2日（火）12時までとする。

ただし、郵送の場合、2月2日（火）12時以降に届いたものについては、1月29日（金）までの消印があるものに限り受け付ける。

(3) 志願変更受付期間

ア. 当校に出願をした者で、令和3年2月3日（水）14時の出願状況発表後に他校へ志願変更をする場合（当校他学科への志願変更も含む）の受付期間は、令和3年2月9日（火）～2月12日（金）17時までとする。持込による提出のみとし、郵送による提出は認めない。3日間とも9時～17時までとする。

イ. 令和3年2月3日（水）14時の出願状況発表後に当校へ志願変更をする場合（当校他学科への志願変更も含む）の受付期間は、令和3年2月15日（月）～2月16日（火）17時までとする。ただし、郵送の場合は、簡易書留速達に限り、2月16日（火）17時以降に届いたものについては、2月15日（月）までの消印があるものに限り受け付ける。持ち込みの場合、両日とも9時～17時までとする。

(4) 志願変更手続

ア. 当校に出願をした者で、他校へ志願変更を希望する者（当校他学科への志願変更も含む）は、出身中学校等の校長を経由して、次の①、②を提出する。

① 入学志願変更届（様式第10号）及び入学志願変更証明書（様式第10号－2）

② 志願変更先高等学校の入学願書（様式第1号）

イ. 当校へ志願変更をする者（当校他学科への志願変更も含む）は、出身中学校等の校長を經由して次の①、②、③を提出する。

① 出願先高等学校長から交付された入学志願変更証明書（様式第10号－2）

② 入学願書（当校指定）（出願先高等学校で入学願書の収入証紙欄外及び学力検査料納付済証明書に収入済みの収納印を受けたもの）

③ 島根県公立高等学校入学志願承認願（様式第8号）

（保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合）

ただし、当校内での志願変更の場合、③は提出不要。

ウ. 当校へ志願変更をする場合（当校他学科への志願変更も含む）の中学校等からの提出書類

① 個人調査報告書（様式第2号）

② 学習成績・特別活動の記録等概要表（様式第3号）

（当該中学校等から当校に新規に出願をする場合のみ）

③ 公立高等学校入学者選抜出願者名簿（様式第15号）（志願変更用）

（志願変更により当校に新たに出願する者のみ記載）

④ 上記①及び③の電子データ（暗号化し、CD-Rに保存したもの）

※個人調査報告書等の作成にあたっては、島根県教育委員会教育指導課のホームページから入力フォームをダウンロードして入力すること。

※県外中学校等から出願する際は、④は不要である。

(5) 入学者選抜学力検査期日 令和3年3月4日（木）

(6) 入学者選抜学力検査場 島根県立松江農林高等学校

（ただし、学力検査場の特別措置による者については別途指示する。）

(7) 個人面接

ア. 令和3年3月5日（金）午前9時より当校で実施する。

イ. 特別の事情がある場合は事前に当校に連絡すること。

ウ. 面接の評価の観点

① 志望学科に対する志望動機が明確であるか。

② 将来および高校生活の目標が明確であるか。

③ 中学校で特別活動等諸活動に意欲的であったか、高校でも取り組む意欲があるか。

④ 学校への適性および受検生としてふさわしい面接態度を身につけているか。

※実施時間は一人10分程度

(8) 選抜において重視する点

① 中学校における各教科等の基礎的な学力や学習状況

② 当該学科に対する適性、興味関心

③ 中学校でのさまざまな教育活動に取り組んだ姿勢および成果

(9) 合格発表

令和3年3月12日（金）10時

島根県立松江農林高等学校 正面玄関及びホームページ（ホームページは10時30分から）

8 追検査

(1) 出願資格

一般入学者選抜検査（以下「本検査」という。面接等を含む。）当日の特別措置によっても対応で

きず、やむを得ず欠席した者のうち、次のア、イのいずれかに該当し、追検査の受検を希望する者。
ただし、学力検査、面接及び実技の一部でも受検した者は除く。

ア. 学校保健安全法施行規則第18条において、学校において予防すべき感染症に指定されている疾病の罹患者

イ. 検査当日の災害、不慮の事故等やむを得ない理由により本検査を受検できなくなった者

(2) 出願手続

出身中学校等の校長は、次の手続を行う。

ア. 追検査の出願資格に該当し（該当する可能性があり）追検査受検を希望する受検生がいた場合、ただちに出席先高等学校長及び県教育委員会又は松江市教育委員会へ電話で連絡する。ただし、検査場特措を願い出た者については、学力検査場となった高等学校長にも連絡すること。

イ. 出身中学校等の校長は、以下のものを、3月5日（金）午前10時までに出席先高等学校長に提出する。ただし、検査場特措を願い出た場合は、学力検査場となった高等学校長にも提出すること。

- ・追検査受検願（様式第25号） 1部
- ・証明書類（検査当日の医師の診断書等） 1部
- ・追検査受検者名簿（様式第26号） 3部

(3) 実施期日及び検査内容

令和3年3月9日（火）の1日のみとし、学力検査の実施教科及び実施順序並びに検査時間は本検査と同じとする。面接等を実施する場合は、学力検査終了後引き続いて行う。

(4) 学力検査場

追検査の学力検査場は、島根県教育委員会及び松江市教育委員会が定める。

9 第2次募集

令和3年度入学者選抜合格発表の時点で、欠員が生じたときは次のとおり第2次募集を行う。

(1) 対象となる学科 全学科

(2) 募集人員 欠員数

(3) 出願資格

5に定める応募資格をもつ者のうち、以下のア～エのいずれかに該当する者を除くものとする。

ア. 令和3年度島根県公立高等学校入学者選抜に合格した者

イ. 令和3年度入学者選抜において、高等専門学校、県外の高等学校又は県内の私立高等学校等に合格し、入学手続きをした者

ウ. 令和3年度入学者選抜の一般選抜において、当校へ出願した者（志願変更をした場合には、志願変更後の学校が当校である者）

エ. 一般選抜学力検査を受検していない者

(4) 出願書類

志願者は、次に掲げるア、イを、出身中学校等の校長を経由して、所定の期間中に提出すること。

ア. 入学願書（当校指定）

(注) 入学検定料800円を、島根県収入証紙で入学願書の所定欄にはりつけ、一般選抜の際に発行された学力検査料納付済証明書を入学願書裏面の所定欄にはりつける。

写真1枚（たて4cm×よこ3cm、無帽・無背景・正面で6ヶ月以内に撮影したものに限り。原則として制服とする。白黒、カラーの別は問わない。写真の裏面に出身中学校等名、氏名を記入したもの）を願書右部の「受検票」部分にはりつける。

イ. 島根県公立高等学校入学志願承認願（様式第8号）

（保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合）

ウ. 中学校からの提出書類

- ① 個人調査報告書（様式第2号）
- ② 学習成績・特別活動の記録等概要表（様式第3号）
- ③ 公立高等学校入学者選抜出願者名簿（様式第15号）（第2次募集用）
- ④ 上記①及び③の電子データ（暗号化し、CD-Rに保存したもの）

※個人調査報告書等の作成にあたっては、島根県教育委員会教育指導課のホームページから入力フォームをダウンロードして入力すること。

※県外中学校等から出願する際は、④は不要である。

(5) 出願期間

令和3年3月15日（月）～3月17日（水）12時までとする。ただし、郵送の場合は、簡易書留速達に限り、3月17日（水）12時以降に届いたものについては、3月15日（月）までの消印があるものに限って受け付ける。

(6) 選抜方法及び配点

出願書類、学力検査結果及び面接の結果を総合的に判断して行う。

配点（110点満点）〔書類（個人調査報告書等）60点、一般選抜学力検査 40点、面接 10点〕

(7) 個人面接

ア. 令和3年3月19日（金）午前9時30分より当校で実施する。

イ. 面接の評価の観点

- ① 志望学科に対する志願動機が明確であるか。
- ② 将来および高校生活の目標が明確であるか。
- ③ 中学校で特別活動等諸活動に意欲的であったか、高校でも取り組む意欲があるか。
- ④ 学校への適性および受検生としてふさわしい面接態度を身につけているか。

(8) 選抜において重視する点

- ① 中学校における各教科等の基礎的な学力や学習状況
- ② 当該学科に対する適性、興味関心
- ③ 中学校でのさまざまな教育活動に取り組んだ姿勢および成果

(9) 合格発表

令和3年3月23日（火）15時 島根県立松江農林高等学校 正面玄関

10 経 費（令和2年度入学生の実績）

（入学時の経費）	入 学 料	5,650円
	教科書教材費ほか	約16,000円（学科や選択科目により異なる。）
	当校指定制服（冬・夏服）	男子 約60,000円 女子 約70,000円
	体 操 服 等	約23,000円
	実 習 服 等	生物生産科 約13,400円 環境土木科 約17,900円
	製 図 用 品	環境土木科 約11,000円
	P T A 入 会 金 等 諸 会 費	51,300円（4月分諸経費含む）
（毎月の経費）	授 業 料	9,900円（就学支援金受給決定者は納入不要）
	P T A 会 費 等	月平均 約9,500円（5月～1月）

11 その他

島根県育英会高等学校奨学生等の奨学金制度がある。

【桃色】

推薦入学願書 記入例

(島根県収入証紙をはりつけるところ)

令和3年度	推薦入学願書	受付番号	
島根県立松江農林高等学校			
高等学校名	松江農林高等学校	志望学科	生物生産科
志望校	松江農林高等学校	生物生産科	
ふりがな	まつ え はな こ	生年月日	
氏名	松江花子	平成17年6月11日生	
現住所	島根県松江市乃木福富町51番地		
在学又は出身中学校等名	松江市立乃木中学校	令和3年3月卒業見込	
氏名	松江太郎		
現住所	島根県松江市乃木福富町51番地		
私は出願資格を満たしており、貴校に入学したいので、受検料を添え、保護者と連名で出願します。 令和3年1月10日 志願者氏名 松江花子 保護者氏名 松江太郎 (印) 島根県立松江農林高等学校長 様			

推薦受検票

受検者名	松江花子	受検者顔写真 (4×3cm) 無帽・無背景・正面 6か月以内に撮影したものに限り、裏面に出身中学校等名・氏名を記入のこと
在学又は出身中学校等名	松江市立乃木中学校	
検査場名	島根県立松江農林高等学校	
受検番号		
志願先高等学校名	島根県立松江農林高等学校	

(この受検票は、受検中、必ず所持しなければならない。)

学力検査料納付済証明書

在学又は出身中学校等名	松江市立乃木中学校		
志願者氏名	松江花子 様	生年月日	平成17年6月11日生
現住所	島根県松江市乃木福富町51番地		

学力検査料1,400円は納付済みであることを証明します。

取納印

島根県立松江農林高等学校長 (印)

(注) 学力検査料納付済証明書は、推薦選抜等へ出願した者が、一般選抜に出願する場合又は一般選抜に出願した者が、第2次募集に出願する場合に必要となるので、大切に保管しておくこと。この証明書は原則として再発行しない。

願書裏面の「入学願書記入上の注意」を参考に記入すること。

【白色】

一般入学願書 記入例

(島根県収入証紙をはりつけるところ)

令和3年度	入学願書	受付番号	
島根県立松江農林高等学校			
高等学校名	松江農林高等学校	第1志望	環境土木科
志望校	松江農林高等学校	第2志望	総合学科
		第3志望	生物生産科
		地域	内/外
ふりがな	まつ え はな こ	生年月日	
氏名	松江花子	平成17年6月11日生	
現住所	島根県松江市乃木福富町51番地		
在学又は出身中学校等名	松江市立乃木中学校	令和3年3月卒業見込	
氏名	松江太郎		
現住所	島根県松江市乃木福富町51番地		
私は出願資格を満たしており、貴校に入学したいので、受検料を添え、保護者と連名で出願します。 令和3年1月31日 志願者氏名 松江花子 保護者氏名 松江太郎 (印) 島根県立松江農林高等学校長 様			

受検票

受検者名	松江花子	受検者顔写真 (4×3cm) 無帽・無背景・正面 6か月以内に撮影したものに限り、裏面に出身中学校等名・氏名を記入のこと
在学又は出身中学校等名	松江市立乃木中学校	
検査場名		
受検番号		
志願先高等学校名	島根県立松江農林高等学校	

(この受検票は、受検中、必ず所持しなければならない。)

学力検査料納付済証明書

在学又は出身中学校等名	松江市立乃木中学校		
志願者氏名	松江花子 様	生年月日	平成17年6月11日生
現住所	島根県松江市乃木福富町51番地		

学力検査料1,400円は納付済みであることを証明します。

取納印

島根県立松江農林高等学校長 (印)

(注) 学力検査料納付済証明書は、推薦選抜等へ出願した者が、一般選抜に出願する場合又は一般選抜に出願した者が、第2次募集に出願する場合に必要となるので、大切に保管しておくこと。この証明書は原則として再発行しない。

願書裏面の「入学願書記入上の注意」を参考に記入すること。